

一般社団法人 JBN 京阪神木造住宅協議会 事務局  
〒669-2465 兵庫県篠山市栗栖野27-1 (榎ナカムラ内)  
TEL : 079-595-1515 / FAX : 079-595-1516

担当：中村

## 大工アンケートへのご協力のお願い

拝啓 時下ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

国土交通省の委託をうけて木を活かす建築推進協議会が大工に関するアンケートを行っており、京阪神木造協議会にJBNを通じて協力の依頼がきております。

つきましては、大変お忙しい中誠に申し訳ございませんが、添付の別紙2とエクセル表にご記入いただきご返送いただきますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 平成 28 年度 大工技能者能力評価シート  
大工の方にご記載をお願いします。
2. 別紙2 職業能力評価シート試行調査アンケート  
上司の方にご記載をお願いします。
3. 大工技能者 職業能力評価シート(案)試行調査 2016 依頼状と、  
別紙1 大工技能者職業能力評価シート試行調査の進め方をご参照ください。

アンケート用紙は、メール (info@keihanshin-mokuzou.jp)、または、FAX (079-595-1516) にお送りください。ご不明な点などございましたら、お手数お掛けいたしますが、事務局までお問合せをお願いいたします。

お忙しいところ誠に申し訳ありませんが、一社でも多くのご協力をお願いいたします。

# 大工技能者 職業能力評価シート（案） 試行調査 2016

## 依頼状

（一社）JBN・全国工務店協会  
会長 青木 宏之

### 調査の経緯

木造住宅業界を代表する木造住宅関連 6 団体と建築技術普及センター、有識者から構成される「木造技能者育成検討委員会」は、激減する大工技能者への対策として、大工を目指す若者が安心して入職し、継続して能力を高めて働ける環境づくりを目指して、① 標準大工を基準とした大工技能者の職業能力基準（案）② 大工技能者のキャリアパス事例 ③ 入職教育と継続教育を骨子とした「大工技能者育成に向けた提言」（H26.03）を取りまとめ公表しました。

続く、平成 27 年 3 月には、① 職業人として持つべきコミュニケーション能力や現場マナー等の検討案 ② 将来像の実現やミスマッチを防ぐモノサシ「職業能力評価シート」検討案 ③ 大工技能者育成についての木造住宅業界の意識調査結果などをまとめた「大工技能者の育成に向けて\*」を業界に向け発信し、これから大工技能者を志す若者たちが安心して入職し、継続して働ける環境づくりとして「賃金 2 倍 週休 2 日 生産性 2 倍」を目指すとししました。

※参考資料 URL「大工技能者の育成に向けて（平成 27 年 3 月）」

<http://www.kiwoikasu.or.jp/technology/s01.php?no=227>

### 本調査の目的

昨年度、大工技能者自身が自分の技能レベルの到達度を確認すると共に、会社や企業側が大工技能者の持つ能力を把握することにより、仕事のミスマッチを防ぎ、技能習得・育成方向を検討するツールとして「職業能力評価シート（1 次案）」を作成しました。

この職業能力評価シートでは、職業能力基準に設定された技能等と対応した設問において、1～4 までのレベルを記入することにより、「基本事項（経験年数・資格）」「取組み姿勢」「基本的な立振舞い」「木材・木造の知識」「大工技能」「総合評価」の各項目の到達度及びカテゴリー毎の到達度がレーダーチャートに表されます。

評価は大工技能者による自己評価と上司による評価を並行して行い、本人と上司の相互が技能レベルの到達度を確認・共有できる内容となっています。

本調査では、昨年度に実施した予備調査で指摘された問題点等を踏まえて修正した「大工技能者能力評価シート（2 次案）」を試験的に使用して頂き、木造住宅業界全体で活用できる「職業能力評価シート」とすることを目的としています。

この結果を踏まえて、設問の過不足、不備や能力評価シート活用へのご意見を参考として、より実状に則したツールとして適宜修正を行うことを目的としています。

お忙しい中と存じますが、是非、本調査にご協力いただけますように、よろしくごお願い申し上げます。

調査の進め方については、（別紙 1）能力評価シート試行調査の進め方をご覧ください。

## 大工技能者職業能力評価シート試行調査の進め方

### 評価にあたって

大工技能者職業能力評価シートによる評価は、評価を受ける本人による自己評価と、普段の業務を把握している上司による客観評価を併せて行うことにより、現状のレベル認識を共有した上で、処遇や技能向上に向けた今後の目標を確認し合うことを目的とします。

### 試行調査の進め方について

- (1) 御社に所属する大工（社員・請負）を対象に試行調査を実施して下さい。  
社内の大工全員に実施して頂かなくとも結構ですが、対象者の選定にあたっては、経験年数の短い方からベテランの方まで、なるべくバランス良く対象としてください。
- (2) 本人および上司それぞれ各設問にご回答ください。  
※エクセル版では、各設問に数字を入力すれば自動的に合計値、チャートが作成されます。
- (3) 本人と上司で、評価結果や今後の目標等について<コメント>、<次期 目標設定>にご記入ください。
- (4) 評価を行った上司の方は、職業能力評価シートを試行してお気付きの点、ご意見、ご感想を（別紙2）職業能力評価シート試行調査アンケートにご回答ください。
- (5) 記入した（別紙2）職業能力評価シート試行調査アンケートおよび（別紙3）大工技能者職業能力評価シート（試行した人数分）を、excel・word データ若しくは書類の形式で、2017年2月1日までに下記の返送先までご返送ください。

※職業能力評価シートの記入方法等、ご不明な点は下記の間合せ先にご連絡ください。

※本調査で取得した個人情報は、本委員会での調査・検討活動に係る目的にのみ使用することとし、統計的な集計処理を行い、個人が特定される事はございません。